

農地の集積・集約化推進大会開催要領

～農地中間管理事業の更なる活用に向けて～

1 目的

農業従事者の減少や高齢化の進展，人口減少に伴う国内市場の縮小などに対応するためには，意欲ある経営体による農地利用の効率化及び高度化を図っていく必要があります。

そのため，担い手の農業経営の効率化に向けて，従来，農地法や農業経営基盤強化促進法に基づき，平成26年度以降は，農地中間管理事業を中心に農地の集積・集約化を進めてきたところです。そうした取組により担い手への農地の集積率は34.2%と伸びてはいるものの，令和5年度の目標である66%を達成するには厳しい状況にあります。

そこで，本年秋に施行される改正農地バンク法を踏まえて，新制度の円滑かつ効果的な運用を図り，農地の集積・集約化を推進するため，認定農業者等農業者，市町村，農業委員会，農業協同組合，土地改良区，関係機関が一堂に会した推進大会を開催します。

2 日時 令和元年11月15日（金）13:30～16:00

3 場所 小美玉市小川文化センター（アピオス）大ホール
茨城県小美玉市小川 225 TEL：0299-58-0921

4 内容

（1）基調講演（13:45～14:45）

講師：農林水産政策研究所長 神山 修 氏

演題「我が国農政の現状と課題並びに農地の集積・集約化に向けた取組について」

（休憩 15分）

（2）事例発表（15:00～15:30）

講師：笠間市農政課係長 須藤 辰紀 氏

演題「笠間市における農地集積・集約化の取組みについて」

（3）情報提供・その他（15:30～16:00）

担い手サミットからのお知らせ 他

5 主催 茨城県，茨城県農地中間管理機構（公益社団法人 茨城県農林振興公社）
一般社団法人 茨城県農業会議，

6 共催 茨城県農業協同組合中央会，茨城県土地改良事業団体連合会

7 参集者 農業者，市町村，農業委員会（農業委員・農地利用最適化推進委員），
農業協同組合，土地改良区，担い手団体，県関係機関 等